

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年3月3日

団体名 ママトコライフXtsunagu

代表者 石原 真奈

構成員 5 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は広く岡崎市民に対して、マルシェ(イベント)や講座などイベントに関する事業を行い、子育て支援に寄与することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

Table with 5 columns: 活動日又は期間, 場所, 公益を受けたものは?, 受益者(会員以外)人数, 活動内容. Rows include activities on 4/27, 6/5-6/8, 10/26, and 11/23-11/30.

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

マルシェではワグザリーや抽選会やじかんけん大会、ステージ生演目を設けたりとイベントを行うことで大人も子どもも楽しめるから、家族以外のひととの交流が生まれ、子育て支援につながった。また、出店者や参加者を通じて交流を深め、新しい知識や考えを得る機会を提供できた。そこからつながり、主婦、参加者が集まる場として子育て支援等、子育てサポートする場につながった。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

活動を重ねる中で提供できる支援の幅が質が向上し、子育て世帯にとってより突如性の子取り組ができてきた。また、仲間の方々に2の居場所となす場を創出し、地域の中での存在感を持つ活動へと発展したため、公益性が非常に高いと評価した。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。